

受講申込要項

申込方法

別紙の「**受講申込書**」に必要事項をご記入の上、FAXにて、別記受講申込先までお送り下さい。両セミナー受講を希望される場合、2017年1月30日(月)までにお申し込みください。
なお、同一施設で2人以上受講される場合は、用紙をコピーするか、Webサイトから書式(PDF)をダウンロードしてお使いください(なお、控えは必ず各自保管してください)。

送信先FAX **03-3384-8049** Webサイト <http://www.herusu-shuppan.co.jp>

受講手続

「受講申込書」を受付け後、「**受講申込確認書・振込依頼書**」をお送りいたしますので、記載内容をご確認のうえ、指定期日までに受講料をお振込みください。

受講料振込先 りそな銀行 中野支店 普通 口座番号 1736011
口座名 株式会社へるす出版

受講料のご入金確認後、「**受講に関するご案内**」と「**会場案内・アクセス図**」をお送りいたします。

テーマ1

専門看護師(CNS)・認定看護師(CN)から学ぶ
重症心身障害児の看護—基本ケア—

開催日時 2017年2月26日(日) 9:25~16:30 (受付開始9:00)

申込締切日 **2017年1月30日(月) 必着**

グループワークでワイワイ学ぶ
新生児看護の基本

開催日時 2017年3月11日(土) 9:25~16:30 (受付開始9:00)

申込締切日 **2017年2月13日(月) 必着**

※なお、申込受付は先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。

※万一、受講料納入後、受講を取り消される場合は、「受講日の14日(2週間)前まで」とし、連絡費・手数料等を差し引いて返金いたします。それ以降の受講取消しについてはご返金できません。

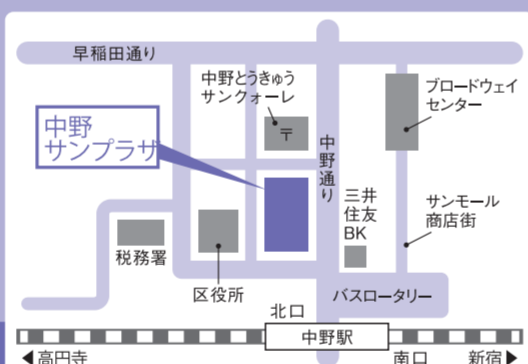
中野サンプラザ

〒164-8512 東京都中野区中野4-1-1

JR・東京メトロ東西線「中野駅」北口から徒歩3分

有料駐車場・駐輪場もございます。
詳しくは中野サンプラザ公式HPをご覧ください。

<http://www.sunplaza.jp>



株式会社へるす出版では、例年、母乳育児支援セミナーを開催しておりますが、2017年より、医療・福祉分野のセミナーを開催します。今後の開催予定につきましては別紙をご覧ください。最新情報はホームページ等で随時、お知らせしていきますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

受講申込・お問合せ



へるす出版

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

TEL:03-3384-8035 FAX:03-3384-8049 E-mail:seminar@herusu-shuppan.co.jp

(営業時間)平日9:30~17:30 土日祝を除く

<http://www.herusu-shuppan.co.jp>



へるす出版

スキルアップ

セミナー

テーマ2

グループワークで
ワイワイ学ぶ

新生児看護の基本

プランナー 内田 美恵子

(埼玉医科大学総合医療センター
総合周産期母子医療センター 副センター長)

日時 2017年3月11日(土)
9:25~16:30(受付開始9:00)

会場 中野サンプラザ
(東京都中野区中野4-1-1)

対象者 新生児看護の経験1~2年

受講定員 60名

受講料 15,000円 (昼食付
テキスト付)

受講料には、本セミナーで使用する『新生児のからだをやさしく理解 Let's start! NICU看護』を含みます。受講料のお振込み確認後、本書を発送いたします。セミナー当日に必ずご持参願います。当日忘れた場合には、会場でお求めいただくこととなります。

(一施設2名以上での同時参加申込の場合、
参加者1名につき14,000円となります。)

テーマ1

専門看護師(CNS)・
認定看護師(CN)から
学ぶ

重症心身障害児の看護
—基本ケア—

プランナー 倉田 慶子

(東京小児療育病院 看護・生活支援部/CNS)

日時 2017年2月26日(日)
9:25~16:30(受付開始9:00)

会場 中野サンプラザ
(東京都中野区中野4-1-1)

対象者 看護師 受講定員 60名

受講料 15,000円 (昼食付)

(一施設2名以上での同時参加申込の場合、
参加者1名につき14,000円となります。)

テーマ
1

専門看護師(CNS)・認定看護師(CN)から学ぶ

重症心身障害児の看護—基本ケア—

プランナー

倉田 慶子

(東京小児療育病院 看護・生活支援部/CNS)

日 時 2017年2月26日(日)
9:25~16:30(受付開始9:00)

重症心身障害児のケアについて「難しい」「わからない」という言葉を耳にすることがあります。重症心身障害児は、言葉によるコミュニケーションがとれないため、「何がつらいのか」「どこが苦しいのか」わかりにくいのは確かです。しかし、重症心身障害児は言葉では表してなくても、バイタルサインや筋緊張の強度や表情の変化で私たち看護師にサインを送っています。そのサインを見逃さないためには、普段の重症心身障害児の様子をよく観察するとともに、症状の発生メカニズムについて学びを深める必要があります。「なぜ、呼吸が苦しくなるのか」「なぜ、嚥下がうまくできないのか」など根拠を知ることで、重症心身障害児の身体の中で起きている病態がつかめるのではないかと思います。

今回のセミナーでは、重症心身障害児に起こりやすい症状にポイントをあて、CNSとCNが症状発生のメカニズムをわかりやすく解説し、普段のケアに役立つ「ちょっとした工夫」などを紹介します。



講師

倉田 慶子 (東京小児療育病院看護・生活支援部/小児看護専門看護師)
市原 真穂 (千葉科学大学看護学部/小児看護専門看護師)
金 志純 (東京小児療育病院看護部/摂食・嚥下障害看護認定看護師)
仁宮 真紀 (心身障害児総合医療療育センター-整肢療護園看護指導部/小児看護専門看護師)

PROGRAM (予定)

9:25~9:55(30分)	【講義1】 総論	言葉で表現できない重症心身障害児のケアを実践していくうえで、まず理解しておきたい「バイタルサイン」「呼吸」「栄養」「骨折」を中心に上げます。根拠をもってケアできる看護師をめざしましょう。 (講師) 倉田 慶子
(5分)		休憩
10:00~11:30(90分)	【講義2】 バイタルサイン、 発達を促すケア	子どもは、その子が本来もつ生活リズムが整うことにより、さまざまなことに興味・関心をもち、その子の世界が広がり、豊かになっていきます。子どもの成長・発達の基本を押さえ、子どもたちの発するバイタルサインの根拠とその意味、そしてその子が本来もっている力を引き出すにはどうしたらよいかについて、一緒に考えましょう。 (講師) 市原 真穂
11:30~12:30(60分)		昼食
12:30~13:40(70分)	【講義3】 呼吸を整えるためのケア (ポジショニング)	重症心身障害児の呼吸障害には、閉塞性換気障害・拘束性換気障害・中枢性換気障害などがあり、さまざまな要因が複雑に絡み合い、これらが慢性化すると呼吸不全になります。重症心身障害児に特徴的に現れる呼吸障害をメカニズムから考えてみましょう。そうすることで「呼吸を整えるためのケア」のポイントが見えてくるはずですよ。 (講師) 倉田 慶子
(10分)		休憩
13:50~15:00(70分)	【講義4】 栄養摂取を整えるための ケア	基本的な摂食嚥下のメカニズムと重症心身障害児の特性を理解して、関連するさまざまな要因からアセスメントすることで、日々のケアへ生かすためのヒントが見つかるはずですよ。重症心身障害児の生活に密着した看護師が押さえるべき、摂食嚥下と栄養摂取を整えるケアのポイントについて、一緒に考えましょう。 (講師) 金 志純
(20分)		休憩(フロア交流会)
15:20~16:30(70分)	【講義5】 骨折と衣類の脱着、 清潔維持	重症心身障害児と呼ばれる子どもの多くは、関節が拘縮しており、過度な筋緊張や筋弛緩の状態で生活しています。そのため、更衣や清潔維持などのケアを行うためにはちょっとした工夫が必要です。子どもが楽に生活するために身体の特徴をふまえた援助方法を一緒に考えましょう。 (講師) 仁宮 真紀

テーマ
2

グループワークで ワイワイ学ぶ

新生児看護の基本

プランナー

内田 美恵子

(埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター 副センター長)

日 時 2017年3月11日(土)
9:25~16:30(受付開始9:00)

NICU/GCUの看護を初めて経験したみなさん、成人と子どもとも異なる環境にとても戸惑ったことでしょうか。私自身も入職当時、病棟の雰囲気はたいへん驚きました。「この部屋の赤ちゃんをすべて受け持つのよ」という先輩の言葉に、思わず「うっそ〜!」。何を勉強すればよいのかわからず、毎日のように先輩たちに「なぜ! なぜ?」の質問をする面倒な新人看護師でした。

本セミナーは、新生児看護の経験の浅いみなさんが抱える「病態生理のなぜ? 薬のなぜ? ケアのなぜ?」を共有するとともに、今までの理解度を確認して、次のステップに進んでもらうことを目的としています。さまざまな施設の人たちが集まりますので、グループワークで「ワイワイ、ガヤガヤ」と意見を出し合い、時にはファシリテーターの力を借りながら、「なんだそうなのか!」「今までの疑問が解けてスッキリした」という思いを抱けるように進めていきます。参加者は、同じ悩みをもつ同年代の看護師たちなので、リラックスして楽しく議論しましょう。

講師 加部 一彦 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)
嶋岡 鋼 (国際医療福祉大学塩谷病院小児科)
ファシリテーター 長野 伸彦 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)
岡本 行江 (埼玉医科大学総合医療センター/新生児集中ケア認定看護師)
小西 美樹 (獨協医科大学看護学部)
野村 雅子 (埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

受講料(15,000円)には、本セミナーで使用するテキスト『新生児のからだをやさしく理解 Let's start! NICU看護』を含みます。受講料のお振込み確認後、本書を発送いたします。セミナー当日に必ずご持参願います。当日忘れた場合には、会場でお求めいただくこととなります。※一施設2名以上での同時参加申込の場合、参加者1名につき14,000円となります。●定価(本体2,700円+税) B5判・180ページ



PROGRAM (予定)

9:25~9:40(15分)		オリエンテーション
(5分)		休憩
9:45~10:45(60分)	【セッション1】新生児の呼吸	「SpO2の値が低下しました」。赤ちゃんの身体の中では何が起きているのでしょうか? どのようなケアが必要でしょうか?
(5分)		休憩
10:50~11:50(60分)	【セッション2】 新生児の栄養管理	新生児医療の4大原則(保温、栄養、感染防止、minimal handling)の一つ「栄養管理」。「経口哺乳は上手にできて、消化は良好。排便もあります」。看護師の視点で栄養管理を考えたときに、どのような観察やアセスメントが必要でしょうか?
11:50~12:00(10分)	理解度確認テスト	クイズ(手元によるボタン操作)を利用して、参加者の理解度を確認します。「理解できたところ」「難しかったところ」を把握して、次のステップにつなげましょう。
12:00~12:50(50分)		昼食
12:50~13:50(60分)	【セッション3】 神経学的発達を促すケア	「この子、なかなか落ち着かないんです。ほかのケアもあるのに…」という経験はありませんか? 新生児の特徴を理解して、どのようなケアが必要か考えてみましょう。
(5分)		休憩
13:55~14:55(60分)	【セッション4】新生児の循環	「おしっこが少ないです。具合が悪いのでしょうか?」。循環のアセスメントをするために必要な情報は何でしょうか?
(10分)		休憩
15:05~16:15(70分)	【セッション5】新生児看護 における倫理的問題	「医師や先輩たちと考え方が違う…。私の考え方が変なのかな? でも…。臨床で感じているジレンマや倫理的問題について考え方を学び、事例をおとして考察してみましょう。
16:15~16:30(15分)	理解度確認テストとまとめ	「理解できたところ」「難しかったところ」を把握して、次のステップにつなげましょう。

【各セッションの進行内容】

①新生児の特徴をミニレクチャー ②テーマを決め、「病態」「必要な看護」についてグループワーク ③発表